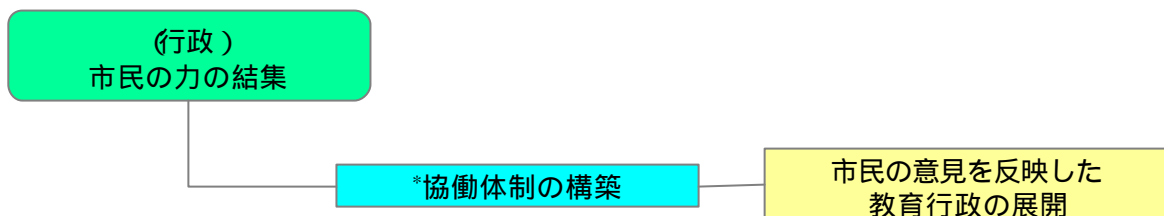


5 市民の力の結集

施策10 *協働体制の構築

市民ニーズの把握や市民への情報公開を積極的に行い、市民や現場の意見を反映した教育行政を展開していきます。

施策体系



数値目標

評価指標	実績 平成16年度	数値目標	
		平成19年度	平成22年度
佐賀市の教育施策について「分からない」と答える市民の割合 (平均値 :%)	25	23	20
佐賀市の教育施策について「良い」「まあ良い」と評価する市民の割合 (平均値 :%)	51	52	55
「教育委員会と語る会」や「学校ミーティング」に参加した市民及び教育関係者の数 (延べ :人)		500	1,000

基本事業 1 市民の意見を反映した教育行政の展開

市民や各種団体などの、佐賀市の教育行政に対する意見を広く取り入れることができるよう、広報・公聴の機会や機能を充実していきます。

具体的な事業（個別事業）

教育委員会と語る会開催事業 【教育総務課】[重点プロジェクト -1-]

教育委員が住民の皆さんと直接対話して、家庭・学校・地域での子どもの様子や教育に対する取り組みや考えを聴くことにより、住民の皆さんとの相互理解が一層深まり、今後の教育活動に役立てることができます。

いただいたご意見や教育委員会の考えについては、市のホームページ等で公開していきます。



教育委員と語る会

教育政策*市民満足度調査事業 〔教育総務課〕〔重点プロジェクト -1- 〕

アンケートにより教育に関する市民ニーズを把握し、その結果を公表し、今後の教育施策に反映していきます。

学校ミーティング開催事業 〔教育総務課〕〔重点プロジェクト -2- 〕

教育長と教育現場職員の対話の機会をつくり、現場の意見を教育行政に生かしていきます。学校と教育委員会の相互理解を一層深めていきます。

出された意見や教育長の考え方については、市のホームページ等で公開していきます。

教育情報メールマガジン配信事業 〔教育総務課〕〔重点プロジェクト -3- 〕

教育に関する様々な情報を発信し、市民の教育に対する理解・関心を高めていきます。

ホームページの教育情報の充実 〔教育総務課・学事課〕〔重点プロジェクト -3- 〕

佐賀市や学校のホームページの教育情報の更新頻度を高め、内容の充実を図ることで適切な情報提供を行っていきます。

1 進捗管理のスケジュールと計画の見直し

この計画は、計画 (PLAN)～実行 (DO)～評価 (CHECK)～見直し (ACTION)のサイクルで推進していきます。

毎年、重点プロジェクトの実施状況や得られた成果について評価、公表し、3年後には、評価結果に基づき見直しを行います。

また、個別事業については佐賀市が行っている一つ一つの事業について、*行政評価制度を活用し、目的妥当性、有効性、効率性、公平性の4つの視点から評価し、事業を見直します。

この評価結果についても、市民の皆様へ公表し、いただいたご意見をふまえて、次の事業計画に生かします。

*行政評価を行うことにより、市民のニーズにあったサービスを提供できるようになり、市民と行政が一体となった教育行政を推進していきます。

